TAC

2023.12/10(日) TAC平林

### 24目標 12月短答後 論文学習法セミナー

# 本試験成績の決まり方講義/答練の位置づけ

担当: 平林

- ✓ 論文式試験に合格するには?
- ✓ 何を、どれぐらい覚える?
- ✓ 各種答練の位置づけは?コンスタントに受けるには?
- ✓ 論文対策講義はすべて視聴する?
- ✓ 質問コーナーなどサポート制度は使った方がいい?



### 0. 定期的なセミナーの開催目的・論文式試験合格に必要な力3つ

- 1. ゴールを知る 本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント 答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方
- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは? どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは? (公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)
- 5. 論文対策 まずやることリスト

# 定期的なセミナーの開催目的(2023年12月・2024年1月/4月/7月予定)



### 「2つの面で、時間対効果を高める」

### 自習時の時間対効果

定期的に、時期ごとの目標・よくご相談いただく内容を共有



短期的・中期的ゴールが明確になる



学習方針などで迷いや不安がなく、学習に集中できる。

### 質問・相談などサポート利用時の時間対効果

学習ペースがずれたり成績が伸び悩んだ時にも・・・



定期的にセミナーで、 状況別の優先順位/スケジュールの組み方共有



自力でもある程度立て直せるようになる。

質問・相談時、時間内でより具体的な話が可能になる。

# 論文式試験 合格のために必要な力3つ



# 理解 暗記 試験中の行動

- 1. 理解 複数論点を比較できるか?具体例は挙げられるか?
  - ★理解していると、「丸暗記」の量が減る。4月頭頃までは理解を重視。
  - ★問題演習など、アウトプットを通じて理解不足を探す。
    - ×「理解・暗記して問題集が完璧になってから答練を受け始めよう」
- 2. 本試験当日に、知識を引き出す。暗記・ピーク合わせ。

「見たらわかる」「知っている」だけでは不十分。覚え切ることができるか? 本試験当日、【よどみなく】引き出せるか?

最後の2週間、全科目ピークを合わせられるか?

- ★メリハリを付ける。まず重要かつ苦手な論点をつぶす→得意な論点も点検
- 3. 得点に繋げる(時間配分・読み飛ばし対策・問題の読み取りなど試験中の行動)

自分なりに答練に向けて準備して受験し、自分のミスの傾向を掴む。工夫をする。

★完璧主義は封印する。本試験までに復習して伸ばす。

# 目次



0. 定期的なセミナーの開催目的・論文式試験合格に必要な力3つ

### 1. ゴールを知る

本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方

- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは? どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは? (公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)
- 5. 論文対策 まずやることリスト

# 本試験の成績の決まり方



総合得点比率(=偏差値)52で合格。※51.8などで合格の年も有り

免除資格を取得した科目については、得点率の欄に「※」を表示しています。 免除資格を取得した科目がある場合には、論文式試験一部科目免除資格通知書を別にお送りしています。 58.00% 50.82 57.55% 51.2 51, 53 17.8 23.7 28.4 38 (3) 32.4 647位 2.164位 280位 138位 10位 4 29位

①科目ごとの得点率。大問ごとの問別得点(③)の合計÷配点。

②56などを超えた科目は、その後2年間一部免除科目免除資格を取得。

③問別得点(調整後)…大問ごとの得点率(≓偏差値)を得点換算したもの。 大問ごとの偏差値が、その大問の配点に応じて加重される。

租税法 第1問 理論 40点 第2問 計算60点/会計学 第3問 60点 第4問・第5問 70点

★他の大問は全て50点

問別得点を配点で割り×100すると、偏差値が出せる。

例 会計学 第4問 (調整後)問別得点 37.35÷大問の配点70点×100→偏差値53.36

管理会計第2問は平均点が低い年が多く、1点の重みが大きいため要注意。 第一問から1問→第二問から1問と交互に解くなど

科目全体合計で偏差値40未満の科目がある場合、足切り(大問ごとではない)

④順位は、不合格者の成績通知書には不合格者の中での順位が表示される。

【偏差値との相違点】

素点ゼロの大問は、 偏差値30などでなく、

問別得点もゼロ換算となる。

全ての大問で数点はもぎ取る!

★極端に苦手な重要論点は なくす。

大問ごとに守った上で、 あわよくば稼ぐ。

# 論文式試験 各科目のポイント一覧 ★2日目は、「会計学」と

【1日目午前】

**監查論**(100点) 金曜日10:30-12:30

目次を見て論点が思い出せるか。

- ★基準集に記載の無い概念・理屈は 説明できるように。
- ★基準集を引けるように。
- ★事例問題は問題文を引用しつつ、 素直に過不足なく答える。

【1日目午後】

租税法(100点) 14:30-16:30

理論40点、計算60点(固めると安定的に稼げる)

- ★法人税テキスト①が最重要。 次に、所得税・消費税の基礎論点 (上級講義8までの論点)。
- ★膨大な資料から簡単な箇所を拾う。
- ★12→8月/論文リスタート生は 租税計算を稼ぎ科目にする。 特に法人税①。 5月生は基礎論点で守る。

【2日目午前】

会計学午前[管理会計論)

(100点) 土曜日 10:30-12:30

目次を見て論点・処理を想起できるか。

★時間配分に注意。 大問ごとに平均を死守。 企業法(100点) 日曜日 10:30-12:30

- ★条文を挙げられるか?
- ★問題文から論点·条文に 気づけるか?
- ★適切に論理を組み立てられるか? 原則→問題の所在→規範定立→あてはめ

▼会計学午後は3時間。第3問60点・第4問70点・第5問70点で200点満点。

【2日目午後】

会計学午後[財務会計論] (200点) 14:30-17:30

財務理論(第3~5問120点ほど)

論文で最も配点が高い。

- ★キーワードを使って理屈部分が説明できる。
- ★処理部分について、基準集が引ける。
- ★応用的な問題で、基礎概念を使って部分点獲得。

財務計算(第3.5間の一部)

- ★時間配分に注意。 大問ごとに平均を死守。
- ★難易度の易しい箇所を正確に解く。

【3日目午後】

経営学など選択科目

(100点) 14:30-16:30 戦略論/組織論 50点 ファイナンス(主に計算)50点

- ★難易度の易しい計算を 正確に解く。
- ★理論(4+3で全7回ほど) 人名をヒントとして関連用語を想起。 重要概念は、ある程度キーワードを使って説明。

# 論文式試験 解答時のポイント(試験中の行動)

#### 計算·理論科目共通

- 大問ごとに得点比率(≓偏差値)が付き、大問ごとの配点に応じて加重される。時間配分に注意。 難易度にもよるが、大問 | つについて、 | 時間を大きく超えないように。管理は20~25分×4間など。 大問ごとに平均を死守する。
- 解答用紙・解答欄取り違えに注意。指差し点検。
  - ★素点ゼロの大問は、得点比率もゼロとなる。必ず素点 | 点は確保。特に、管理会計第2問や企業法。 ★大問合計偏差値40未満の科目がある場合、足切りとなる(大問ごとではなく、科目全体の合計)。
- 比較的平易な箇所を正確性を重視して正答すれば、合格点に届く。 時間配分に注意。やらかしミスの傾向を把握して対策。

#### 理論科目

計算科目

● 問題文の意図を読み取り、素直に答える。

「答練が当たった!」「もらった!」等思った時ほど、要注意。

論点を早合点しない。問われていることを見定めてから書き始める。

- ★答練で手応えと成績に乖離がある場合、「論点ズレ」の可能性あり。分析して講師と相談。
- ) 解答行数が余ったとしても、余事記載(問われていないことまで記述)で埋めない。 問いに対して、素直に丁寧に、「過」不足なく答える。
- ●「~の観点から」「~に照らして」「~を踏まえて」「~と比較しながら」などの指示に従う。
- 応用的な問題は、時間を掛けすぎないように、時計を見てから解き始める。
- 基準集が使えるようにする。

### 12月短答以降のスケジュール目安

12月

2月頃 5月短答

4月

論文直前期 セミナー

Input 強化

> 基礎的な概念を 理解し、 口頭で説明できる 状態に。

12月短答後~ 和税法·選択科目 講義受講開始

セミナー

5月短答後 セミナー

出願

Output 強化

問題文の読み取りと 素直な答え方、 部分点の取り方、 時間配分等を 身に付ける。

正確性

スピード強化。

各種問題集・答練の ほか、論文対策講義 を活用。

論文 基礎答練

3回

財務 計算

管理会計論

アクセス

前半

★問題文の読み取り、 問への素直な答え方 を身に付ける

応用答練 2回

★部分点の取り方、 時間配分の練習等

- ★全科目、テキストを大事に。
- ★論文アクセス·基礎/応用答練は範囲指定あり。 準備して受験し、足りない力を分析。

★問題集・答練等のアウトプットを通じて、 インプットの穴/不足している力を特定。 問題を解く&周辺想起。

#### ※5月短答を受験する場合

1・2月末には短答科目の講義を終わらせる。 3月後半から短答直前答練開始。

4月からは、短答向けの結論暗記のため、 論述対策や租税法/選択科目はストップ。

4月末 論文公開模試 第1回

理論補強答練I·2

5月下旬日曜日 5月短答式試験

論文直前講義 各1回

財計・管理・租税計算アクセス後半 論文直前答練 I・2

6月末 論文公開模試 第2回

論文直前答練3(監査企業のみ4回目あり)

#### 回転期

★暗記詰め・ピーク合わせ

会計学計算・・・2週間以内に論点 | 周、 その他は7日~2週間以内に論点1周、暗記は毎日など。

8月下旬 金土日 論文式試験

論文後セミナー

# 答練をコンスタントに受けるには



1. 校舎の日程の組み方を参考にする。 受講生サイト @C.P.A 講義日程 水道橋など

> @CPA 公認会計士講座の日程 | 資格の学校TAC[タック] (tacschool.co.jp)



- 2. 完璧主義は封印する。 多少準備不足でも、アクセス・答練を受験。復習に活用。
- 3. 積極的に各種サポートを利用する。

4. 学習環境を整える(次ページ)。

# 学習環境を整える

★自分の「やる気」「モチベーション」を当てにせず、 **TAC** 「やる気がなくても自然と取り組める」ように各種環境を作る。

勉強場所や時間帯等をリストアップして試す。特にしつくりくる環境を定番化。

- 場所…自習室/図書館/カフェ/大学/電車/自宅(リビング/自室/ベランダ/風呂など)
- 時間帯… 朝/午前/昼/午後/夕方/夜/移動時
- 相談環境(対面/オンライン)・・・ 講師/チューター (注) 本試験は、毎年大きく傾向が変わる。できるだけ講師・チューターへ。
- ネットとの距離・・・・スマホは移動時やリラックスタイムに/自習室に着いたらロッカーに入れる/

自宅に置いて外出/リビングに置く/日中は箱に入れて鍵を閉める/モノクロ表示にする

体調・メンタル面… 睡眠 /定期的な運動 /前に進んでいる感覚を作る /相談活用

#### 通信生の場合

質問コーナーや校舎HR・個別相談会/交流会参加。 他の受講生の様子を知る・講師と話して方向性確認。早稲田・日吉の短期集中クラスに合流も◎。 可能であれば時折り校舎で自習や、スクーリング制度で会場受験(いずれも手続不要・当日会員証持参)。

#### 社会人受験生の場合

想起・言語化による復習方法を活用する。机が使える時は計算演習。

また、転職や、週の勤務日数を減らす・休職/退職して受験に専念する選択肢も。就職サポートで一度相談。

### 必要な3つの力・目安となる状態・使う教材/サポートまとめ



必要な力		使う教材/サポート
テキストを理解	<ul><li>☑テキストを読めば内容がわかる</li><li>☑比較が出来る(共通点・相違点)</li><li>☑具体例を挙げられる</li><li>☑テキストを見ながらであれば、正解できる 規定の趣旨を言えるか?</li><li>★基礎概念や理屈を理解すると暗記量が減らせる。</li></ul>	講義受講(何度も受講し直すのは避ける) 質問…質問コーナー/質問ルーム/24目標LINE オープンチャット/質問メール その他各種アウトプット教材⇔テキスト 理論科目 短答問題集…×の理由を考える。 比較。★演習を通じてインプットの穴を探す。
理解に加えて、 本試験当日に テキストの内容 を想起できる (暗記)	図自力で初見の問題が正解できる 図問題を解いた後(もしくは目次を見て)、 テキストの周辺論点が 場合分け で思い出せる ★ピーク合わせ・・・全体2週間以内、細かい暗記は 付箋を貼って試験直前の数日以内に暗記など	各種アウトプット教材(問題集、答練、アクセス、テキスト目次、財理章扉word)をきっかけとして繰り返し想起し、テキストへ戻る。テキストチェックゼミ(財務計算実施・アーカイブ済、管理・監査は12月短答以降実施)。
理解・暗記に加えて 大きなやらかしをせず 得点に繋げ切る (試験中の行動)	☑やらかしミスの対策・工夫をしている ☑時間配分で崩れない、粘り過ぎない ☑正誤の判断能力 ※×を探す。○は積極的には判 断しない。 【論文】問題文を読み、テキストのどこが問われ ているか掴める。素直に過不足なく答えられる。 基準集が使える(監査論/租税法/財理/企業法)。	問題集・アクセス・答練・全国模試後に分析 して修正行動を検討。 ★解き慣れていない問題で試す。やらかしミ スを分析し、対策をメモ。常に工夫。 (論文理論科目の場合、オンライン質問ルー ムや質問コーナーで答案のフィードバックを 受けるなど)

Copyright © 2023 TAC –Confidential- 12月短答後論文学習法12

# 目次



- 0. セミナーの目的・合格に必要な力3つ(再掲)
- 1. ゴールを知る 本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント 答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方
- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは? どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは? (公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)
- 5. 論文対策 まずやることリスト



参考法令基準集(論文本試験で参照可能・2月に最新版発売)に 記載のない定義・理屈を覚える。会計学は古本ででも早めに入手がおすすめ。

自習の進め方

Step 1. まずは、テキストの論文重要論点を読んで深く納得できる状態に。 具体例をイメージ。類似論点などと比較できるか(共通点・相違点)。 適宜インプット強化講義受講や質問活用。 ※財理・監査論・学習法LINEオープンチャット 覚える対象・重要度・ボリュームを把握。目次にマークも◎。

- Step 2. 重要な論点につき、まずは一言で説明できる状態に。 その後、短くも長くも説明できる状態に。論理の骨組みを意識。 丸暗記ではなく、具体的な状況をイメージしながら。
- Step 3. 目次を見て、論点を想起できる状態に。答練で試す。



具体的な問題を【きっかけ】にして(アウトプット)、

抽象的・一般的な記述である テキストを【周辺まで】つぶす(インプット強化)。

問題の周辺論点を比較して想起(他の場合分けや理屈など) テキストに戻って周辺のあやふやな箇所を確認

★受け身で「読む」のではなく、<br/>
出題者側の気持ちで能動的に取り組む。



応用的な問題も含めて、 初見の問題にも対応できるようになる。

# 目次



- 0. セミナーの目的・合格に必要な力3つ(再掲)
- 1. ゴールを知る 本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント 答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方
- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは?どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは? (公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)
- 5. 論文対策 まずやることリスト

# 答練の位置づけは?※応用答練までは出題範囲あり。後日Web School「教材」欄AC



論文基礎答練3回 ごく基礎的な問題が多い。形式に慣れる。問いに素直に答える練習。

論文応用答練2回(2~4月頭)直前答練3~4回(6~7月)全国模試2回(4月末·6月末) 時間配分の練習。部分点を取る練習。難易度の高い問題のうち、取るべき箇所の見極め。

特に、財務・管理の応用答練は難しめの出題が多い

租税・経営は、応用答練から理論部分を出題開始。

### 論文アクセス14回

- ●財務計算・管理(理論含む)論文アクセス 1月半ば~
- ●租税計算 2月~ 形式に慣れる。反復して復習。

取るべき箇所の見極め・メンテナンスに活用。

苦手な論点の強化やスピードアップに、難易度A・B部分を使う(特に財務)。 ※5月から論文対策を開始する場合、租税はアクセスや基礎答練を テキストを横に置いて解き、トレーニング代わりにする。

### 理論補強答練 5月~ ※科目によって重要性が異なる。

- ●企業・租税・経営学…通常の答練と重要性は同等。必ず受講して復習。
- ●財理・監査論…重要性は少し下がる。応用的・論点横断的な問題が多い。 自習時の視点を新たにしたり、理解強化に活用。通常答練が優先。

# どの講義を受ける?①初学者向け必須講義

TAC

### ガイダンス系動画

- ●各科目 答案作成ポイント講義(15分ほどずつ)
- ●論文対策講義初回で形式・傾向を知る
  - ※初年度生かつ通学生の場合、手続が必要。詳しくはWebscool「講座からのお知らせ」
  - ※租税論文対策講義は、主に論文リスタート生向けの理論強化・改正論点対策。

### 選択科目初学者向けインプット講義(以下、経営学を前提)

- ★【5月短答を受ける場合】いつから・どこまで受けるかは、詳しくは「年内のポイント」セミナー参照 5月生 3月末までの講義受講優先順位のイメージ 租税法入門9回>上級4回>上級5~8回=経営学ファイナンス4回分>ファイナンス部分5~10回 5月短答後、残りの講義受講
  - ●租税法 入門9回(法人稅基礎①) 上級 I~8回 所得稅·消費稅·法人稅基礎②
    - 上級9~15回 各税法応用論点
    - 上級16~18回 理論部分(5月生は5月短答後に受講)
      - 5月短答後から開始する場合、
      - 短期集中講義全14回+理論講義(通常上級講義の16~18回を受講)※変更の可能性有り
  - ●経営学 ファイナンス部分10回

戦略論・組織論部分7回(4月までに4回ほど・6月中までに3回ほど)

6月 各科目 論文直前講義 補足・改正論点や、直前期・当日の注意点など

### どの講義を受ける?②初学者向け短論共通5科目の強化 TAC

明確に苦手な科目・論点があり、 テキストを読んでも 理解できない。 Yes No

Web論点別講義(※)又は 通常の初学者向け講義の 一部をピンポイントで受講

管理会計論 岡本講師 監査論 岡田講師の 論文対策講義を受講 ※初学者も受講推奨

企業法末廣講師・財理池上講師の ※ Web論点別講義(5科目) 論文対策講義を一部受講 ※あくまでテキスト中心

管理会計論・監査論について 横断的な理解が不足している。

Ýes

No

多少インプット不足を感じる。 答練を含めて自習時間に余裕はあり 論文重要論点につき

Yes 理解確認をしたい。

No

通常の答練・アクセスに消化不良がない。 時間配分・部分点の獲得など)につき、 本試験の過去問を用いた演習がしたい

Yes

試験中の行動(難易度の読み取りや

企業法宮内講師・監査論高橋講師 財計花川講師/中原講師 管理多田野講師 財理蓮尾講師の 論文対策講義を一部受講※答練優先 Nο

5月など、答練が少なく 余裕がある時期に検討

上級生コースに付属 インプット強化のための講義。 初年度生もオプションで視聴可能 (単科8,000円、5科目セット30,000円)。 財務理論全56時間、監査論全50時間。 企業法全92時間 財計102時間 管理58時間 苦手な箇所のみピンポイントで活用。 詳細・・・Web School「講座からのお知らせ」欄

次ページ以降に論点表抜粋有り

### Web論点別講義 財務計算·管理会計論 論点表抜粋



#### 財務計算 総合計 6,187分 102時間 (苦手な箇所のみ視聴) 管理会計論 総合計 3,490分 58時間 1.6倍速で36時

2024年目標 財務会計論【計算】 Web論点別対策講義 配信一覧

教材		財務会計論【計算】Web論点別講義論点一覧	講義時間	論点数
-		はじめに(講義の使い方)	(分) 10	1
	第1章	P/L, B/Sの区分表示	27	2
	第2章	現金及び預金	109	3
	第3章	手形取引	43	4
テ	第4章	有価証券(その1)	139	5
テキスト①	第5章	有価証券(その2)	91	6
F	第6章	外貨換算会計(その1)	123	7
1	第7章	外貨換算会計(その2)	20	8
	第8章	貸倒引当金	61	9
	第9章	金融商品	121	10
	第10章	ヘッジ会計	92	11
	第1章	棚卸資産	127	12
	第2章	有形固定資産	169	13
	第3章	無形固定資産	15	14
テ	第4章	投資その他の資産	13	15
テキスト②	第5章	繰延資産	23	16
È	第6章	固定資産の減損(その1)	81	17
2	第7章	固定資産の減損(その2)	47	18
	第8章	研究開発費とソフトウェア	61	19
	第9章	収益認識に関する会計基準(その1)	101	20
	第10章	収益認識に関する会計基準(その2)	42	21
	第1章	リース取引(その1)	103	22
	第2章	リース取引(その2)	19	23
	第3章	リース取引(その3)	32	24
	第4章	資産除去債務	60	<b>2</b> 5
テキ	第5章	退職給付会計(その1)	154	26

2024年日標	管理会計	Web論点別対策講義	配信一瞥
2024年日1宗	自生云司	VVCUiIII 点 かり 水 神戦	

管理会計論 Web論点別対策講義 論点一覧

教材		章 / 名称等	II am WOD	節 / 名称等	講義時間 (分)	論点数
	-	学習等について	-	オリエンテーション	55	1
			第1節	原価計算基準	57	2
			第2節	原価計算制度と特殊原価調査	28	3
	佐1春	原価計算総論	第3節	原価の要件と非原価項目	21	4
	第1年	水1  四百丁 <del>昇</del> 本2 品用	第4節	原価の諸概念(基準4)	27	5
			第5節	原価の分類と製造原価の分類(基準8)	50	6
			第6節	製品原価計算の手続と工業簿記	4	7
			第1節	費目別計算の手続	6	8
	第9音	費目別計算	第2節	材料費の計算	102	9
	27 Z.4s.	東日 <i>州</i> 町 井	第3節	労務費の計算	46	10
			第4節	経費の計算	25	11
	-	学習等について	-	雜談1	48	12
			第1節	製造間接費の配賦	17	13
	第3音	製造間接費の配賦計算	第2節	製造間接費の予定配賦	20	14
	990.4		第3節	基準操業度	28	15
			第4節	製造間接費予算	69	16
			第1節	部門別計算の基礎	45	17
第	第4章	部門別計算	第2節	部門別計算の手続	44	18
I ェ部			第3節	製造部門費の予定配賦	132	19
テ キ ス 原 価			第1節	製品別計算の基礎	61	20
ヤ原	第5音	個別原価計算	第2節	個別原価計算の基礎	26	21
ト☆	35 O.A.	[編 <i>門</i> ]   [編 百] <del>  子</del>	第3節	仕損の会計処理(基準35)	51	22
スト 算			第4節	作業層の会計処理(基準36)	16	23
編	-	学習等について	-	雜談2	30	24
			第1節	総合原価計算の基礎	6	25
			第2節	期首仕掛品があるときの計算(基準24)	39	26
			第3節	追加材料の投入	35	27
	ı	I				

# Web論点別講義 財務理論·監査論 論点表抜粋 TAC

#### 財務理論 計 3,399分 56時間 1.6倍速で35時間

時間

2024年目標 財務会計論【理論】Web論点別対策講義 配信一覧

	2024年目標 財務会計論【理論】 Web論点別対策講義 配信一覧	
教材	財務会計論【理論】Web論点別講義 論点一覧	講義時 (分)
	講義の概要	6
	第1章 財務会計の機能と制度	
	I. 企業会計とその対象領域	6
	Ⅱ. 財務会計の機能	12
	Ⅲ. 制度会計	9
	Ⅳ. 一般に公正妥当と認められる企業会計の基準(GAAP)	10
	第2章 財務会計の基礎概念	
	I. 会計基準を設定するアプローチ	6
	Ⅱ. 会計公準	8
	Ⅲ. 会計主体論	7
	Ⅳ. 貸借対照表観	9
	Ⅴ. 利益観	15
	VI. 金融投資と事業投資	- 11
	第3章「企業会計原則」の一般原則等	
_	I. 総論	2
ナキ	п. 一般原則	57
テキスト	Ⅲ. 重要性の原則	13
	第4章 財務階表の表示	
	I. 貸借対照表	19
	II. 損益計算書	7
	第5章 模益会計	
	I. 損益計算の基礎	23
	Ⅱ. 収益の認識基準	26
	Ⅲ. 事業投資の収益認識基準	10
	Ⅳ. 金融投資の収益認識基準	5
	▼. 収益認識基準の統一的説明(リスクからの解放)	10
	VI. 費用の認識基準	3
	Ⅷ. 費用収益対応の原則	9
	一個. 収益及び費用の測定基準	8
	IX. 発生主義会計のまとめ	2
	X. 内部利益の除去等	13

[研究] 転リース取引の会計処理

#### 監査論 総合計 3,059分 50時間 1.6倍速で31

<b></b>	且調			3,059分 50時間 1.6倍速	("3	Τ
	** *** **		024年目 -スト	標 監査論 Web論点別対策講義 配信一覧	5# ** n± 00	
教材	基準等の 改正論点		節	監査論 Web論点別対策講義 論点一覧	講義時間 (分)	論点数
		第1章	1	財務諸表監査の必要性	25	1
		第1章	1	会計監査の歴史	16	2
		第1章	1	我が国の公認会計士監査制度の歴史	38	3
		第1章	2	監査基準(定義・必要性・性質・効果)	28	4
		第1章	2	期待ギャップ	13	5
		第1章	2	我が国の監査の基準	28	6
		第1章	3	財務諸表監査の目的	35	7
		第1章	3	財務諸表監査の前提	21	8
		第1章	3	財務諸表監査の機能	26	9
		第1章	4	監査人の条件(総論)	14	10
		第1章	4	監査人の条件(能力・独立性)	31	11
		カムギー	' ' '	25. 其 5号 百	*1	JJ 1
	0	第2章		他の監査人の利用とグルーブ監査総論	27	36
	0	第2章		グループ監査(その2)	60	37
		M* 0.#	-	車 間 本 糸 牧 本 む 口	07	
	0	第4章	4	監査の品質管理(その1)	43	61
	0	第4章	4	監査の品質管理(その2)	56	62
	0	第4章	4	監査の品質管理(その3)	27	63
	0	第4章	4	監査の品質管理(その4)	39	64
	_	** - **				

### 23目標からの改正箇所は黄色網掛け部分

監査の品質管理(その5)

倫理規則

第4章

0

65

66

88

30

55

# Web論点別講義 企業法 論点表抜粋



### 企業法 計 5,531分 92時間 1.2倍速で76時間

#### 2024年日標 企業法 Web論占別対策講義 配信一覧

		2024年日標 正果法 Web 訓 品 別		
教材	改正論点等	企業法 Web論点別対策講義 論点一覧	講義時間 (分)	論点数
		重要な定義	48	1
		会社法の意義・会社の概念	42	2
		株式会社の意義と特色	26	3
		機関総説	49	4
		株主総会1	122	5
		株主総会2	132	6
		種類株主総会	23	7
	0	株主総会資料の電子提供制度	69	8
		株主総会決議の瑕疵	84	9
		取締役	82	10
		取締役会	100	11
		代表取締役	116	12
		取締役の義務1	120	13
		取締役の義務2	115	14
		会計参与	28	15
-		監査役·監査役会	85	16
テキスト		会計監査人	39	17
ス		指名委員会等設置会社	117	18
1		監査等委員会設置会社	57	19

		商法総則·商行為法3	126	59
	0	金融商品取引法(1)総論	111	60
		金融商品取引法(2)発行開示	142	61
金商	0	金融商品取引法(3)継続開示	56	62
法	0	金融商品取引法(4)公開買付け規制	89	63
		金融商品取引法(5)大量保有報告制度	34	64
	0	金融商品取引法(6)規制違反の責任	38	65

23目標からの改正箇所は黄色網掛け部分

株式の消却その他 132

組織再編行為の手続2 171 53 株式会社の定款変更・解散・清算 17 54 特例有限会社・外国会社 22 55 会社法総則 109

苦手な論点を優先的に視聴。

# 目次



- 0. セミナーの目的・合格に必要な力3つ(再掲)
- 1. ゴールを知る 本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント 答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方
- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは? どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは?

(公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)

5. 論文対策 まずやることリスト

# 論文対策 大学受験や短答式試験との大きな相違点



# 特に論文期に入ると、理論科目で 答案のフィードバックを受けたり質問の機会が重要になる。

全く質問利用なしに合格することはまれ。

問に対して素直に過不足なく答えているか? 論点ズレしていないか?理解不足はないか?

- 1対1の質問コーナー(校舎・オンライン)や
- 1対複数のオンライン質問ルームを活用。
  - ★ビデオオフ・匿名やチャットのみでの利用や見学も可能!
- ※「他校の理論科目の教材を単科受講するか?」

どこの予備校にも講師相談し辛くなり、結果的に対策・軌道修正が遅れてしまって 本試験で足を引っ張るケースを多く見かけるため、要注意。

特に、大学受験時の経験値があまり高くない場合に、キャパオーバーになりがち。

### LINE公式アカウントによる重要情報のお知らせ





受験生の多くが正解している問題について、復習未実施・暗記 やメンテ不足・時間配分などの原因分析や復習にご活用くださ

★校舎の日程で受けそびれた通学生は、受付で受取・受験/

提出できます☆会員証があれば、どの校舎でも当日に事前手

重要情報の入手漏れがないよう、登録をお願いします。

目標年度・状況ごとに別アカウントで、以下の内容をお知らせ。

- 本試験関連情報
- セミナー・相談会等 実施情報
- 主な講義/答練日程の公表 (日程変更については、 別途メール通知サービスをご利用ください。)
- よくいただくご質問
- 模試の平均点速報
- 直前期・当日の注意点等

お知らせ内容のイメージ

►Twitter @hirabayashi\_tac

24目標 論文関連情報 公式LINE LINEID検索:「@24tac\_ron」



### LINEオープンチャットでの質問対応について



掲示板のような形式で、匿名で講師に質問できる。画像貼付も可能。

対応講師 財理・学習法:平林 監査論:岡田

参加方法・・・Web School 下段 「受講生専用ページ」







### オンライン質問ルームでの1対複数の質問対応についてTAC

TAC 公認会計士講座

12/3(日)版

#### 12月オンライン質問ルーム(1対複数)待機

#### ■12/4(月)12-20時

- 12-14時 鈴木さん (12→8日吉校チューター)
- 12-15時 [財理/相談]平林講師 主に短答生向け
- 17-20時 [財理/相談]平林講師 主に論文生向け
- 18-20時 清水さん (12→8新宿横浜校等チューター)

#### ■12/8(金)14-20時

- 14-16時 鈴木さん (日吉校チューター)
- 14-16時 [経営学]尾崎講師
- 16-18時 [企業] 宮内講師
- 16-18時 [財理/相談]平林講師 主に短答生向け
- 18-20時 [財理/相談]平林講師 主に論文生向け

#### ■12/13(水)13-20時

- 13-15時 「財理/相談 | 平林講師 主に5→8見込みの方向け
- 15-17時 「財理/相談 ] 平林講師 主に12→8見込みの方向け
- 18-19時 [財理/相談]平林講師 主に論文生向け
- 18-20時 清水さん (新宿横浜校等チューター)
- 17:30-20時[監査論]岡田講師

#### ■12/23(土)12-18時

- 12-14時 [財理/相談]平林講師 主に5→8見込みの方向け
- 13-15時 福田さん(退職専念、短答リスタート)
- 15-17時 [財理/相談]平林講師 主に12→8見込みの方向け
- 17-18時 [財理/相談]平林講師 主に論文生向け
- 16-18時 松本さん (早稲田校チューター)
- 16-18時 [企業]宮内講師

#### ■12/29(金)12-18時

- 12-14時 小田さん (新宿横浜校等チューター)
- 12-13時 [財理/相談]平林講師 主に論文生向け
- 14-15時 [財理/相談]平林講師 主に12→8見込みの方向け
- 15-17時 松本さん (早稲田校チューター)
- 16-18時 [企業]宮内講師
- 16-18時 「財理/相談]平林講師 主に5→8見込みの方向け

- ✓講師や合格者が2時間ずつ待機 予約不要 15分ほどずつ対応
- ✓zoomのプレイクアウトルーム機能を 使用・ビデオオフ・匿名参加OK
- リ ▼質問がある場合、挙手ボタンを 押して待つ。チャット欄か音声で質問。
- ✓人数制限なし、匿名ok、見学参加もok (お名前を「見学」とするなど)
- ▽答案等を画面共有して相談可能



#### [参加方法]

web school ナップペーシット段パスワードイナペーシッ

(ブックマーク可能)



※1対1のオンライン/対面 質問・相談コーナーは 別途毎日実施 (質問・相談コーナー日程表)

- ★挙手やチャットで質問可能
- ★論文答練の答案を 画面共有しての質問もOK
- ★見学参加もOK
- ★合格者にも直接相談可能

Webschool下段から参加

### 講師/TA 質問コーナー日程表(対面は受講相談も可能) T

#### TAC

#### TAC公認会計士講座 【関東地区 質問・相談コーナー】12月予定表 確定版

【質問・相談コーナー】(成種相談は除く)は、お申込み前の方の受職相談にもご利用いただけます。ご利用方法は各校会にお問い合わせください。

ŵ	水	道 #	枝	新	宿	校	ш	<b></b>		池袋	枝		П	渋	谷校		横	浜 校		÷	Ш	姑	津田	囚坊	äЛ:	144	大	マ 林 こ		. 7	oom	2023年12月4	
-12	/A 企業 円部	AL T	12		策配 竹内	12			雅記 鈴木		<b>TX</b>			135	17 17	92 0.8(F		<b>X</b> 1X		12/1 監査大装	25.25	12	A-111	ПX	W) 1:	111	^,	5 1X	企業 模 類形:				
	36:00-18:00				18:30-20:30		12/1		12:30-14:50				12/1			16:30-18:9				12/1	15:00-18:00								15:00-18:00 15:90-				
E				策記 推竹					常記 寺田				12/2	T A MÉTA	常記 抽竹	<b>智理 A</b> 源				TA 清水TA			管理 白木	T A MBTA			常記 寺田	T A 大竹TA	电表 東海井 財政			k	Т
				10:00-12:00			12/2	14:00-16:00	13:00-16:00				ш		13:00-15:00	12:15-14:1	s			16:00-16:00			10:00-12:00	L2:00-14:00			10:00-12:00	14:00-16:00	10:00-12:00 14:00-		0 17:30-19:	10	
	ATERIE A T	1		企業 製(秀)			12/3		企業 崔(秀)				12/3	管理 白木						12/3					T A 潜水TA				企業 丸山 管理:				
_	12:00-14:00			13:00-15:00 T A = ATA			ш		18:00-18:00 重宜 野村				Н	10:00-12:00	)	T A SPATA							東京 本物		10:00-12:00	14:00-16:00			11:00-13:00 17:00-		_		_
Я				16:00-18:00			12/4		10:00-12:00				12/4			15:00-17:0				12/4			18:00-20:00						15:00-18:00 17:30-				
٠,	聖金 本装			財政官職	11.00 10.00			財表 會田	財表 杉長		企業 丸山	TA 山田TA	Н	財表 杉長				小 身材	企業 電	T A 報井TA	企業 製(労)	常民 報常	財務管田			- 1				本 聖金大		無記 小野	-
	18:00-20:00			17:00-19:00			12/4		12:00-14:00			17:00-19:00	27	16:00-18:00	,			16:00-18:00	17:00-19:00	11:80-18:80	12:30-14:30	18:00-18:00	16:30-18:30									20:00-23:00	
		財表 塩川			管理 同部				TA 山田TA				12/6				TA液水T			12/6			登金 中里							木 財表平			_
		17:00-19:00			16:00-18:00	18:00-20:00			12:00-14:00								17:30-19:3	0					11:00-13:00							5:00 14:00-19:		10	_
		TA = BT/	1	奪記 概(和) 16:30-18:30			12/7		奪記 鈴木 18:30-18:30				12/7			T A 小山Ti 14:00-16:0				12/7 常記 総質 18:00-18:00							T A 大竹TA 14:00-16:00		企業 模 常記: 16:00-19:00 17:00-	杉 財表 前			
-	企業 阿部	18100-2000	1	東京 高橋			Н		T A 山田TA	1730-1930			Н	P+ +2	常記 金杉		DE CEC	0		1830-1830					聖金 大澤		14300-16300		电数中本 企業		-		_
	6:00-18:00			16:00-18:00			12/6		12:00-14:00						16:30-18:30		15:30-17:3				15:00-18:00				12:00-14:00				09:00-13:00 15:00-				
	T A 強縮TA			T A 袋倒TA			12/9		TA 山田TA				12/	T A STREET		牧祖 典章				T A 清水TA							T A 大竹TA			製 重宝 野			Ī
13	13:00-15:00			14:00-15:00					09:00-11:00					16:00-18:00		12:15-14:1	5			11:00-13:00							14:00-16:00		10:00-12:00 15:00-	8:00 16:00-18:	.0		
B				T A 排水TA 11:00-13:00			12/12		TA META 09:00-11:00				13/18							T A 日本TA 14:00-18:00					T A JII <del>A</del> TA 10:00-12:00								
٦,	T A WITA			11:00-13:00 T A 二異TA	H+ #=		H		ue:00-11:00				H	T A WITA						14:00-16:00					10:00-12:00				企業製		+		
	3:00-15:00	1			16:00-18:00		13/11						22/22	0:00-12:00						13/11									15:00-18:00				
火				財表 杉長			20/2		全集 丸山				ш	TA RHITA		T A 雅水T/	#E 0.B(1	企業福	92/80 D.HID	企業 製(男)	策犯 納其								金章 根 財表	rim	-		_
1				16:00-18:00					16:30-18:30					L3:00-15:00	)			0 17:00-19:00	17:00-19:00	12:30-14:30	15:00-18:00								16:00-19:00 19:00-				
				企業 丸山			32/12			T A 山田TA			12/12			TA 遠水TA				12/12									管理 前野 第/性				
	16:30-18:30 TA二県TA		18:00-20:00	14:00-15:00 策犯 報(和)			₩		16:30-18:30 算記 鈴木				Н		常記 抽竹	15:00-17:0		_	_	-			-			_			98:00-10:00 08:00- 常記 善竹 和税:			100	_
	I A	1		16:30-18:30			33/34		海北 坪木 18:30-18:30						76 FE 18:30 -18:30	18:00-18:0				33/34									10:00-12:00 15:00-				
		企業 阿部		T A 壯TA			13/18		T A ABITA				$\vdash$		-					19/19					T A 清水TA				祖教 中本 教計				_
		16:00-18:00		18:00-20:00			139/18		13:00-15:00				13/13							13/14					15:00-17:00				09:00-11:00 14:00-		10		
	A MARTA			筹配 唐木			12/15							TA ANTA			TA小田T			12/14									聖金 時村 簿配				Г
	12:00-14:00 T A MINTA			13:00-15:00 第記 長参川			ш		全衛 報(等)					18:00-15:00	第/企業 計算	11:30-13:3	15:00-17:0	0							T A MONTA		T A 大竹TA		16:00-18:00 18:00-	0:00	+		_
	T A 30301A 12:00-14:00	1		知此 共安川 12:30-14:30			13/17		2票 製(等) 18:00-18:00						14:00-16:00					19/17					T A MORTA 10:00-12:00		T A 2497A 14:00-16:00		企業 丸山 11:00-13:00				
٦,		舞記 花川			現代 京海井		H		T A ABETA						全集多里	TA KRTA		_		19/19					10.00-11.00		財会業民		第/祖三田 財表	* **	常田 泉が	k l	-
7 3	13:00-15:00	16:00-18:00	•	12:00-14:00	16:00-18:00		33/13		15:00-17:00				19/19	10:00-12:00	16:30-18:90	13:00-16:0	,			19/19							17:00-19:00		08:00-10:00 14:00-	9:00 15:00-18:	0 16:00-18:	xo	
火				T A ABITA					炸記 寺田				13/18				財表小川			金素 製(秀)										m 筹犯 小			Т
					17:00-19:00			18:00-15:00	11:00-13:00	16:30-18:30			ш					0 17:00-19:00		12:30-14:30		16:30-18:30							16:00-19:00 16:00-				_
	財表 塩川 17:00-19:00			企業 丸山 14:00-18:00	皇皇 長江		33/20		算記 寺田 12:00-14:00					TA (1)20TA				A 企業 安部 0 16:00-18:00		T A 日高TA 14:00-16:00									粗税 中本 企業 09:00-11:00 15:00-				
*	1700-19100				常記 製(化)		11/21		雅記 鈴木				11/2	10307-10304		455027500	10.00-10.0	0 10:00-10:00		聖章 大棚							T A 大竹TA		金倉裏	***	+-	<del>                                     </del>	_
*				16:90-18:30	16:30-18:30		12/25		16:30-18:30				12/25							16:00-18:00							14:00-16:00		16:00-19:00				
	企業 阿部			企業 多質			13/85		TA 山田TA				13/22	TA ANTA		TA JEST				TA 小田TA							管理 宮本		金泉棋				Т
	16:00-18:00	住民 長祭川			17:00-19:00		П		12:00-14:00					18:00-15:00 T A <b>WIN</b> TA		14:00-16:00 T A #MET				16:00-17:00							15:00-17:00		15:00-18:00		$\perp$		_
		年記 長祭川 15:30-17:30		實理 安建 12:00-14:00	常記 長巻川		33/29							T A 2000TA 16:00-18:00		17:00-19:0				T A 北側TA 14:00-16:00					管理 宮本 13:30-15:30				企業 丸山 基質 1 12:00-14:00 15:00-				
_	1000-10100	20.00-27.00	1	22.00-24.00	11:00-14:00		H								第/企業 計算	27,00-20,0	1								T A ##ATA				全無 丸山 管理:		-		-
В							12/24								14:00-16:00					12/24					10:00-12:00				11:00-13:00 17:00-				
Я				第/祖 三田			13/85						11/20							13/0							T A 大竹TA		全泉 製 粗税				
				16:00-18:00			ш						ш														14:00-16:00		15:00-18:00 15:00-		_		
火				<b>簿記 長谷川</b> 17:30-19:30			13/89						13/24							金章 製(男) 12:30-14:80						ı			企業 模 登安: 16:00-19:00 20:00-				
+					***		33/20		財表 杉長				H	財表 杉長		_	1		-	12:30-14:30									金帛 表	2.00	+-	+ + -	_
*				13:00-15:00			12/22		12:00-14:00				142	16:00-18:00						19/10						- 1			15:00-18:00				
*				T A 雅水TA			13/19													13/19											1		Т
· T		1	1	11:00-13:00			1			1			177		1 1	- 1	1	1										1	I		1	1 1	

		日	吉	校		1	早 稲	田村	技
/1 B	TA SRITA					財表干林			Г
"	13:00-16:00					14:00-20:00			L
/2 A	TA 住田TA					ТА ДШТА			
1	14:00-17:00					15:00-18:00			₽
13 *	簿記 藤野 15:00-18:00					監查 野村 15:30-17:30			
٠.	MACHINE	企業福	TA 青木TA			ТА ЖШТА			H
*			17:00-20:00			13:00-16:00			
/s *	管理 宮本	TA 平山TA				薄記竹内			T
^	16:00-18:00	14:30-17:30				16:30-18:30			L
/s ±	雅記 蘇野					管理宮本	簿記 唐木	TA 佐藤TA	Γ
+	15:00-18:00	TA 錦木TA	-		-	14:00-16:00 財表 商安	14:30-16:30	13:00-16:00	+
η±		13:00-16:00				16:00-18:00			
1	.7.00-18300	12.00-10.00				1200-16000			H
/8 E	l		1			l			l
o a	財表 小川	TA 小山TA				簿記竹内	TA 版本TA		Γ
"	13:00-15:00	17:00-20:00				16:30-18:30	14:00-17:00		L
20 %	簿記 蘇野								Γ
Ŧ^	15:00-18:00								1
11 *	全業項	TA 粉水TA 17:00-20:00				TA 82#TA 12:00-15:00			
+	MH 9+	17:00-20:00 TA 8k*TA				12:00-15:00 TA * LTA			+
*	16:00-18:00					13:30-16:30			
١.	第記部野					薄記竹内	企業 安藤		H
**	15:00-18:00		1				13:00-15:00		l
74 ±	TA JII &TA					簿記竹内			Γ
-12	13:00-16:00					16:30-18:30			L
ns B	ТА ффТА					財表平林	ТА ЭДШТА		Γ
1"	13:00-16:00					14:00-20:00	13:00-16:00		1
20 Д	財表平林	TA 55 FITA 17:00-20:00				l			
+	0020 (DOM	17:00-20:00 TA 版本TA				簿記竹内	та вшта	_	۲
***	17:00-18:30					14:30-16:30	17:00-20:00		
1	A8 F	TA住田TA					-		t
*	15:30-17:30	17:00-20:00				l			
*	管理 宮本	TA平山TA				企業多質	簿記 竹内		Г
7	16:00-18:00	14:30-17:30				16:30-18:30			L
20 4	簿記 藤野					管理宮本	TA 佐藤TA	_	Г
+	15:00-18:00					14:00-16:00	13:00-16:00		1
n ±		TA 宮崎TA 9:00-12:00	1			財表開安	簿記 唐木 10:00-12:00		
+	TA /hghTA	2:00-12:00	-		-	16:00-18:00 TA 池田TA	10:00-12:00	_	╁
22 B	13:00-16:00		1			13:00-16:00			
10	財表小川	TA青木TA				簿記唐木	TA水上TA		H
29 7		17:00-20:00	1			16:30-18:30	13:30-16:30		
20 40	雅記 部野	管理 安建				簿記竹内			Γ
7		17:00-18:30				12:30-14:30			L
ns *	企業 電	TA版本TA				TA 松本TA			Γ
+	15:30-17:30	17:00-20:00				12:00-15:00			1
*	管理 宮本	TA 住田TA 17:00-20:00				簿記 竹内 16:30-18:30	TA 須田TA 17:00-20:00		
+	16:00-18:00 簿記 藤野	17:00-20:00				16030-18:30	17.00-20.00		╁
¥7	15:00-18:00					l			
m +	簿記 界上(前)	TA TIMITA							t
™ ±		13:00-16:00				l			
29 B						TA 版本TA			Г
- J						14:00-17:00			L
20 д	TA SPITA					簿記唐木			Г
+"	17:00-20:00					16:30-18:30			₽
<b>12</b> 1	簿記 藤野 15:00-18:00					企業 安部 16:30-18:30			

TA・・・合格者チューター。校舎・質問コーナーの使い方や、 メンタル面・直前期の暗記の詰め方などなんでも質問OK。 論点の質問も、テキスト持参の上であればある程度対応可能。

オンライン・対面実施 全国校舎 質問・相談コーナー日程表

# 各種サポート

Web School「受講生専用ページ」参照



### 1. 情報提供

- ●公式LINE

学習の進め方に不安がない場合も、 重要情報の入手や 短期・中期目標確認のため利用。



サポート一覧HP

### 2. 1対複数の相談対応

- ●オンライン質問ルーム(挙手やチャットで質問可能・見学参加もOK)
- LINEオープンチャット(上級期から、学習法・財理・監査論につき開設)

# 3. 1対1の相談対応

- ●オンライン/対面質問コーナー 通信生も、校舎の質問コーナー利用OK!
- ●Web School 質問メール
- ●個別成績•学習方法相談

(毎週土曜13時、翌週分のみ予約受付)

●就職サポート(短答生もOK)

- 1対1の相談時、より具体的な話ができるように・・・
- ✓質問・相談前に、直近で実施したオンラインセミナー の資料を確認(できれば動画冒頭30分程も視聴)
- ✓相談時、自己分析結果/現在の自分の課題や 今後の方針、解いた際の下書き/答案等を持参

(フリーダイヤル0120527699/メールcounselor@tac-school.co.jpで随時対応)

# 目次



- 0. セミナーの目的・合格に必要な力3つ(再掲)
- 1. ゴールを知る 本試験成績の決まり方・スケジュール・解答時のポイント 答練をコンスタントに受けるには・学習環境の整え方
- 2. 何を、どれぐらい覚える?
- 3. 答練の位置づけは? どの講義を受ける?
- 4. サポート制度の利用 大学受験や短答対策との違いは? (公式LINE/LINEオープンチャット/各種サポート窓口)
- 5. 論文対策 まずやることリスト

# 論文対策 まずやることリスト①



### □論文関連情報 公式LINE登録

- □各科目答案作成ポイント講義を受講
- □通学生の場合、論文対策講義の視聴登録



#### TAC論文関連情報 公式LINE

https://lin.ee/ATV58d1

- 口本セミナーと年内のポイントセミナーを受講
- 口租税法入門講義受講開始(5月短答生は「年内のポイント」セミナー参照)
- □「サポート一覧」ページから「講義日程表」「質問コーナー日程表」 「個別成績・学習方法相談」ページをブックマーク (収録クラスは、関東・・・新宿校、関西・・・梅田校又は京都校。その後1週間後以降配信)



- □Web School下段から「オンライン質問ルーム・質問コーナー」ブックマークパスワードメモ(オンライン質問ルーム・質問コーナーの参加リンクが毎月まとまっている)
- □Web School「受講生専用ページ」から各種LINEオープンチャット登録 (学習法・財理・監査論)講師の紹介は、学習法LINEオープンチャットの「ノート」参照



サポート一覧

# 論文対策 まずやることリスト②



- 1時間半ほどで校舎へ行ける場合
  - □受付の会計士講座担当者と少し話す (校舎の使い方など、講師・チューターよりもさらに気軽に頼れる。)
  - □校舎講義・質問コーナー担当の財務計算講師(講義概ね週2)やチューターと話す (進捗で困った時に、優先順位の付け方や他の科目の先生紹介等頼る。)
- □管理テキストチェックゼミ オンライン体験会アーカイブを視聴 主に論文リスタート生向けだか、自分に適していると感じたら、 12/14(木)以降毎週実施のため、材料費から準備。



- □12月後半から管理岡本講師・1月から監査論岡田講師の論文対策講義受講 横串を刺した理解を進めつつ、1月後半からの答練で知識を「使う」。 他の科目は、ガイダンスとして論文対策講義を初回受講。
- □不安がある場合、財務計算講師や、対面質問コーナー・相談会、 オンライン質問ルーム/質問コーナーやLINEオープンチャットで平林へ ※Twitter(X)プロフィール 固定ツイート(最上段にピン留め)に直近の待機日程まとめ有り ★各種相談窓口は、1月に入るとかなり空く見込み。

**MEMO** 



平林Twitter



